



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 大阪府・大阪市	配布日時	平成29年4月10日 14時00分
資料配布		

件名	平成29年度大和川水防・大阪府地域防災総合演習の開催 ～防災技術を次世代へ、的確な情報を住民へ～
----	---

概要	<p>【演習の主なポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">●平成28年8月の台風10号では、高齢者施設を始め、大きな被害が発生。本演習では、地域住民や高齢者施設等の地域の方も演習に参加。情報伝達や避難訓練を実施します！●将来を担う若手への水防技術の向上と伝承として学生が参加。大和川博士によるお子様にも理解して頂ける防災講座を実施します！ <p>【演習の概要】</p> <ul style="list-style-type: none">●日時：平成29年5月13日（土） 午前9時00分～正午まで （展示・体験コーナーは午後1時00分まで）●場所：大阪府藤井寺市川北地先 大和川右岸河川敷（16.6km付近 河内橋下流）●内容：水防・救助演習●主催：国土交通省、大阪府、大阪市●取材についてのお願い 取材を希望される場合は、当日、会場の受付にお集まりください。現地においては、プレス腕章を着用し、係員の指示に従ってください。
----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 大阪府政記者クラブ 大阪市政記者クラブ
問合せ先	近畿地方整備局 水災害予報センター センター長 由井（内線3851） 水災害対策専門官 林（内線3871） TEL 06-6942-1141（代） / TEL 06-6944-8853（直）

平成 29 年度大和川水防・大阪府地域防災総合演習

(1) 演習の目的

災害時に地域住民の生命や財産をまもるため、多様な主体の参加を促し、迅速かつ的確な情報を提供し、防災関係機関の連携を図る。防災技術の向上と伝承及び防災関係機関の士気高揚を図るとともに、地域住民がいざという時、避難行動にうつれるよう実践的な演習を行うことを目的とする。

※水防とは(<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/kisotishiki/> (国土交通省 HP))

(2) 演習のテーマ

防災技術を次世代へ、的確な情報を住民へ
～地域をまもれ！ みんなの防災力で～

水防演習について

- 水防演習は、水害から住民の生命、財産を守るため、災害時における水防活動の実効を期し、水防思想の普及・徹底を図り水防に対する住民の理解と協力を深め、水害の未然防止または軽減するために実施します。
- 大阪府地域防災総合演習は昭和42年から始まり、毎年、水防月間の5月に開催し、出水期に備えています。大和川では3年ぶりの開催になります。
- 今回の演習には、水防団・行政・企業・学校等の地域に関わる49の関係機関約1,000名が参加します。

演習のポイント

- 水防団による水防工法の実施。川の水が堤防を越えるような時や洗掘されそうな時に、堤防の決壊を防ぎ、水害から地域を守ります。
また、水防団って何？水防活動とは？日ごろは何してるの？私でも入れるの？といった地域を守る水防団について、展示コーナーで詳しく解説。
- 河川管理者と市町は、洪水時における危険な状況や決壊時に、その重要な連絡や対応について、直接対話（ホットライン）します。本演習では、実際の洪水を想定した実践的な演習シナリオにより、緊迫したホットラインを行います。
- 平成28年8月の台風10号で高齢者施設を始め、大きな被害が発生しました。これらを踏まえ、本演習では、地域住民や高齢者施設も演習に参加。情報伝達や避難訓練を実施します。
- 将来を担う若手の水防技術の向上と伝承へ。学生の方もたくさん土のうづくりなどの演習に参加します。
- 大和川博士（※）も演習に参加。子供も学べる防災講座を実施します。
- 救助訓練では、消防・警察・自衛隊などによる浸水区域孤立者の吊り上げ訓練や水没建物や水防車両を会場で組み立てする、実践さながらの訓練を実施します。
- 炊き出し訓練の実施の他、水中歩行や水没したドアの開閉体験で災害の怖さ学ぶことができます。
※大和川博士・・・大和川の水質改善に向けて、川のイベント等で定期的に講座を実施しています。今回は防災講座に取り組みます。

(3) 演習の日時及び場所

日 時 平成29年 5月13日(土) 9:00 ~ 12:00

(展示・体験コーナーは 13:00 まで)

雨天決行

ただし、災害の発生が予想され、または河川敷が使用不能の場合は中止します。

(大和川河川事務所、大阪府、大阪市のホームページに掲載)

場 所 大阪府藤井寺市川北地先

大和川右岸河川敷(16.6km付近 河内橋下流)

(4) 主 催

国土交通省、大阪府、大阪市

(5) 参加機関

国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市、大阪管区气象台、陸上自衛隊第3師団、大阪府警察本部、大阪府警察羽曳野警察署、堺市、八尾市、富田林市、河内長野市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、東大阪市、大阪市消防局(航空隊)、八尾市消防本部、富田林市消防本部、河内長野市消防本部、松原市消防本部、柏原羽曳野藤井寺消防組合、大阪狭山市消防本部、大和川右岸水防事務組合、淀川左岸水防事務組合、恩智川水防事務組合、淀川右岸水防事務組合、日本赤十字社大阪府支部、国立大学法人大阪大学医学部附属病院(大阪府ドクターヘリ)、学校法人近畿大学医学部附属病院(DMAT)、公立大学法人大阪市立大学、大阪府立藤井寺支援学校、学校法人玉手山学園関西福祉科学大学、学校法人玉手山学園関西女子短期大学、学校法人玉手山学園関西女子短期大学付属幼稚園幼年消防クラブ、社会医療法人医真会介護老人保健施設あおぞら、社会福祉法人幸寿会特別養護老人ホーム幸寿、一般社団法人大阪建設業協会、一般社団法人日本道路建設業協会関西支部、一般社団法人リバーテクノ研究会、一般社団法人建設コンサルタンツ協会近畿支部、一般社団法人関西地質調査業協会、一般社団法人滋賀県測量設計技術協会、一般社団法人大阪府測量設計業協会、やおコミュニティ放送株式会社、株式会社ジェイテクト国分工場、藤井寺市婦人防火クラブ、藤井寺市川北連合町会、近畿地方整備局防災エキスパート(順不同)

(6) 協 賛

全国水防管理団体連合会

(7) 演習実施概要

【開会式】9:00~

【演 習】

水防・避難訓練 9:20~

救出・救護訓練 11:00~

【閉会式】11:45~

【閉 会】12:00 (展示・体験コーナーは、13:00 まで)



防災技術を次世代へ、
的確な情報を住民へ
地域をまもれ！みんなの防災力で！

平成29年度

大和川水防・大阪府 地域防災総合演習

- 水防訓練
- 救出・救護訓練
- 避難訓練
- 住民等の体験

開催日時

平成29年

5/13(土)

9:00~12:00

(展示・体験コーナーは13:00まで)

開催場所

大阪府藤井寺市川北地先
大和川右岸河川敷(河内橋下流)

主催

国土交通省、大阪府、大阪市

参加機関

国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市、大阪管区气象台、陸上自衛隊第3師団、大阪府警察本部、大阪府警察羽曳野警察署、堺市、八尾市、富田林市、河内長野市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、東大阪市、大阪市消防局(航空隊)、八尾市消防本部、富田林市消防本部、河内長野市消防本部、松原市消防本部、柏原羽曳野藤井寺消防組合、大阪狭山市消防本部、大和川右岸水防事務組合、淀川左岸水防事務組合、恩智川水防事務組合、淀川右岸水防事務組合、日本赤十字社大阪府支部、(大)大阪大学医学部附属病院(ドクターヘリ)、(学)近畿大学医学部附属病院(DMAT)、(大)大阪市立大学、大阪府立藤井寺支援学校、(学)玉手山学園、(老健)あおぞら、(福)幸寿会、(一社)大阪建設業協会、(一社)日本道路建設業協会関西支部、(一社)リバーテックノ研究会、(一社)建設コンサルタツ協会近畿支部、(一社)関西地質調査業協会、(一社)滋賀県測量設計技術協会、(一社)大阪府測量設計業協会、やおコミュニティ放送(株)、(株)ジェイテクト国分工場、藤井寺市婦人防火クラブ、藤井寺市川北連合会、近畿地方整備局防災エキスパート

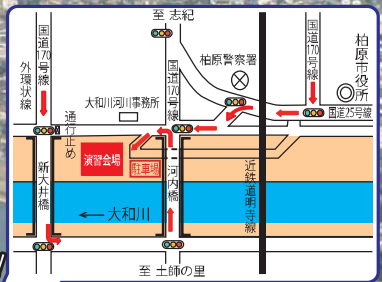
雨天決行
ただし、災害の発生が予想され、または河川敷が使用不能の場合は中止します。

演習の見学や体験コーナーはご自由に参加いただけます。

旧大和川



大和川博士も水防演習に参加!!



JR柏原駅から徒歩10分、近鉄道明寺線柏原南口駅から徒歩15分

お問合せ

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所

TEL072-971-1381

URL : <http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/index.php>



演習プログラム

9:00~ 開会式

9:20~ 水防訓練

●想定される最大規模の洪水による災害の発生を想定し、水防団をはじめとした水防関係の各機関がさまざまな水防工法を駆使し、災害防止に努めた実践的な訓練を行います。

・水防活動訓練

洗掘対策工：張布工
(堤防が壊れるのを防ぐ工法)

漏水対策工：月の輪工
釜段工
(堤防から噴き出した水を安全に排水する工法)

越水対策工：積土のう工
改良積土のう工
(堤防から川の水が溢れるのを防ぐ工法)
など

- ・避難広報訓練
- ・住民による避難訓練
- ・炊き出し訓練



11:00~ 救出・救護訓練

- 消防・警察・自衛隊などの機関が連携し、ヘリコプターや専用機器を駆使し、数々の救助訓練や緊急搬送訓練を行います。
- 消防・医療機関により、救助された負傷者のトリアージや応急救護訓練も行います。

- ・水没建物・車両からの救助訓練
- ・土砂埋没建物・車両からの救助訓練
- ・負傷者トリアージ (治療の優先度の決定)
- ・応急救護訓練
- ・傷病者救急搬送訓練 (救急車、ドクターヘリの出動)



10:35~ はん濫発生 (大和川右岸 藤井寺市川北1丁目付近)



- ・緊急排水訓練 (排水ポンプ車による緊急排水)
- ・応急対策訓練 (大型土のう設置による対策工)
- ・被災状況調査 (ヘリコプター等の出動)

11:45~ 閉会式

12:00~ 演習終了

住民参加による地域防災力の強化・防災意識の向上

- 大和川による水害を想定し、演習会場周辺の住民の方々による避難訓練を行います。
- 住民、企業、大学生などに水防の基本である土のう作り、積土のう工の製作体験を行います。

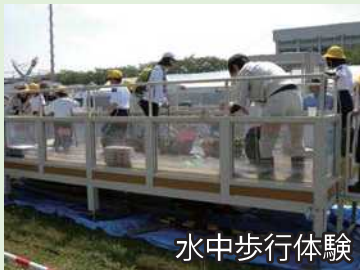


9:20~13:00 展示・体験コーナー

展示・体験コーナーで、楽しく体験・学習し、災害に対する知識を学ぼう!!



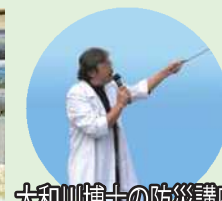
水没ドア体験



水中歩行体験



展示コーナー



大和川博士の防災講座

